



令和8年3月16日

東金市長 鹿間 陸郎 様

東金市総合計画審議会
会長 秋口 守



東金市第4次総合計画に係る後期基本計画及び第3期東金市まち・ひと・しごと
創生総合戦略について（答申）

令和7年7月10日付け東企企第158号で諮問のありました掲題について、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、別紙の東金市第4次総合計画後期基本計画（案）を適当であると認めましたので答申します。

なお、本審議会においては、答申をまとめる過程で様々な意見交換がなされましたが、今後、総合計画を運用していくにあたって、下記の事項について特に配慮いただき、目指すべき将来像に掲げた「豊かな自然と伝統を守り 未来へ続くMy City東金」の実現に向け、市民とともに進められるよう要望いたします。

記

- 1 人口減少への対応と持続可能なまちづくりに向けて、国や県の動向を踏まえ、市が主体性をもって人材の確保や育成に努めるとともに、時流や社会情勢の変化、次代を担う子どもたちへの教育環境の充実や若い世代が「これからも住み続けたい」と感じることができるような、効果的かつ戦略的な施策の展開に努められたい。
- 2 市の特色や強みを生かした活気あるまちづくりに向けて、豊かな自然環境、歴史・文化、観光資源、農産物・工業製品等といった様々な地域資源を活用した「東金らしさ」のある取組を推進するとともに、工夫を凝らした様々な情報の発信・集約等に努められたい。
- 3 少子高齢化や人口減少による地域コミュニティの希薄化といった課題に対し、地域の特性を踏まえた中で、周辺市町村との連携強化に加え、地域内における人々のつながりやコミュニティ形成を重視した効果的な施策の展開に努められたい。
- 4 社会情勢の変化に伴い、多様化・複雑化する課題へ対応するため、産学官民連携の更なる強化を図るとともに、DXの推進やデジタル技術の積極的な活用による情報発信や市民及び関係者ニーズの的確な把握に努め、市民サービスの維持・向上に取り組まれたい。
- 5 安全安心な市民生活の維持・向上を念頭に置き、医療をはじめ幅広く福祉施策を充実させるとともに、持続可能なまちづくりを目指し、公共施設・公共交通ネットワークの整備や形成に当たっては、市民の声や民間活力を取り入れながら、最適化が図られるように努められたい。